

平成20年度診療報酬改定について

全体改定率 ▲0.82%

1 診療報酬改定（本体）

改定率 +0.38%

各科改定率

医科	+0.42%
歯科	+0.42%
調剤	+0.17%

2 薬価改定等

改定率 ▲1.2%

薬価改定 ▲1.1%（薬価ベース ▲5.2%）

材料価格改定 ▲0.1%

(参 考)

医薬品価格調査（薬価本調査）及び特定保険医療材料価格調査について

1. 医薬品価格調査（薬価本調査）

○平均乖離率 : 約 6.9%

注1) 平成19年9月取引分について、販売サイドから11月9日までに報告があったものの最終集計結果である。

注2) 平均乖離率とは、
$$\frac{(\text{現行薬価} \times \text{販売数量}) \text{の総和} - (\text{実販売単価} \times \text{販売数量}) \text{の総和}}{(\text{現行薬価} \times \text{販売数量}) \text{の総和}}$$
で計算される数値である。

投与形態別（主要薬効群別は別紙）

区 分	乖離率(%)	薬価ベース占有率(%)
内 用 薬	7.0	66.3
注 射 薬	7.0	23.9
外 用 薬	5.7	9.8
歯科用薬剤	6.6	0.0
合 計	6.9	100.0

2. 特定保険医療材料価格調査

○平均乖離率 : 約 8.7%

注1) 平成19年5～9月取引分（ただしダイアライザー、フィルム、歯科材料、保険薬局調査分については平成19年9月取引分のみ）について、販売サイドから12月5日までに報告があったものの最終集計結果である。

注2) 平均乖離率とは、
$$\frac{(\text{現行材料価格} \times \text{販売数量}) \text{の総和} - (\text{実販売単価} \times \text{販売数量}) \text{の総和}}{(\text{現行材料価格} \times \text{販売数量}) \text{の総和}}$$
で計算される数値である。

(別紙)

主要薬効群別

	乖離率(%)
(内 用 薬)	
血压降下剤・・・・	7.3%
消化性潰瘍用剤・・・・	7.9%
血管拡張剤・・・・	7.8%
高脂血症用剤・・・・	7.8%
精神神経用剤・・・・	6.9%
その他の血液・体液用薬・・・・	7.0%
その他のアレルギー用薬・・・・	7.8%
他に分類されない代謝性医薬品・・・・	6.5%
糖尿病用剤・・・・	6.7%
その他の腫瘍用薬・・・・	5.7%
その他の泌尿生殖器官及び肛門用薬・・・・	7.4%
催眠鎮静剤、抗不安剤・・・・	6.8%
その他の中枢神経系用薬・・・・	5.9%
解熱鎮痛消炎剤・・・・	6.5%
(注 射 薬)	
他に分類されない代謝性医薬品・・・・	10.9%
その他のホルモン剤(抗ホルモン剤を含む)・・・・	6.0%
血液製剤類・・・・	3.2%
主としてグラム陽性・陰性菌に作用するもの・・・・	7.4%
X線造影剤・・・・	8.5%
その他の抗腫瘍薬・・・・	5.6%
(外 用 薬)	
鎮痛、鎮痒、収斂、消炎剤・・・・	6.0%
眼科用剤・・・・	5.5%
気管支拡張剤・・・・	6.2%
(歯科用薬剤)	
歯科用局所麻酔剤・・・・	7.7%